

シルバー人材センターの情報をお届けします

久留米市シルバー人材センター

会報

高良山

第126号
令和3年
7月号



筑後川花火大会

**新型コロナワクチン接種はもうお済みですか
まだお済みでない方は、早めに済ませましょう**



編集・発行
公益社団法人

久留米市シルバー人材センター

(本部) 西町 873-7 電話 0942 (35) 5229
(西部出張所) 三潴町玉満 2949-1
三潴生涯学習センター2階
電話 0942 (64) 5671
(東部出張所) 善導寺町飯田 601-1-2
電話 0942 (47) 6700

令和3年度定時総会ごあいさつ

理事長 奈良崎 洋治



会員の皆さまには日頃よりシルバー人材センターの健全な運営・発展のため、ご支援・ご協力をいただき誠にありがとうございます。また、久留米市並びに福岡県を始め関係機関の皆さまの日頃からのご支援に対し、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症防止の見地から、令和3年度の定時総会について、委任状または書面による議決権の行使による参加をお願いしましたところ、多くの皆さまのご協力をいただき開催することができました。皆さま方のご協力に改めて感謝申し上げます。

ご承知のとおり、世界的な新型コロナウイルス感染拡大は、人々の生活や活動を著しく制限し、世界中の社会・経済・生活の様々な局面に大きな苦しみや損害を与えております。久留米市シルバー人材センターにおいても、入会者の減少や会員活動の制約、請負・派遣の契約実績の10%近い減少など、大きな影響が生じております。

令和3年度についても、先を見通せない非常に厳しい状況にあります。地道な会員拡大の取組みや、就業機会の開拓など、今できることをアクティブに行い、シルバー人材センター事業と活動の充実に努めていく所存でございますので、会員の皆さまの更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

シルバー人材センターには、国そして地域から、高齢者に就業の機会と生きがい創出を担う機関として大きな期待が寄せられています。これらの期待に応えられるよう努めてまいりたいことをお誓いし、ごあいさついたします。

令和3年度定時総会 市長祝辞

久留米市長 大久保 勉



公益社団法人久留米市シルバー人材センター令和3年度定時総会の開催にあたり、一言お祝い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、社会活動が大きな制約を受ける中、定時総会の開催に関する検討を重ね、総会成立に向けてご尽力いただきました役員、会員、職員の皆様に感謝申し上げます。

貴センターが、公益社団法人として、高齢者が働くことを通して生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域づくりを目指して着実に活動しておりますことに際し、深く敬意を表します。

また、貴センター会員の皆様におかれましては、日頃より、それぞれの立場で、請負や派遣での活動などさまざまな分野で皆様が持たれている能力を活かしてご活躍いただいております。この場をお借りしまして、あらためて深く感謝申し上げます。

久留米市では、市民の皆様が誇りと愛着を持って住み続けたいと思えるまちづくりを目指しております。その実現のために、会員の皆様には、お持ちの様々な経験や知識を基盤として、貴センターの幅広い業務の中で新たな活躍の場を見つけていただきたいと考えております。

現在、医療従事者の皆様をはじめ多くの人々の協力を得ながら、希望される高齢者の皆様から順次ワクチン接種を進めております。今後とも希望される皆様に少しでも早く接種ができますよう努力してまいります。会員の皆様におかれましては、くれぐれも健康に留意されますようお願いいたします。

最後に、貴センターの今後益々のご発展と、会員の皆さまのご健勝を祈念いたしました。挨拶とさせていただきます。

令和3年度 定時総会の報告

総務委員長 中垣 哲郎

6月8日(火)、シルバー人材センター本部会館にて「令和3年度定時総会」が開催されました。定時総会は年に一度、センター会員が一堂に集まる貴重かつ重要な行事ですが、今年も新型コロナウイルス感染拡大防止のために一堂に会することができませんでした。

今年度の定時総会も会員の皆様に委任状による議決権の代理行使又は賛否を郵送にて返信していただく書面議決権行使とさせていただきます。

総会は西俊明理事の開会のことばで始まり、議長を江崎榮二会員にお願いし、定数の会員1,188名中、理事など出席者29名、委任状提出者647名、書面議決権行使者267名で総会が成立していることを確認し、議事に入りました。

第1号議案「令和2年度事業報告」については、賛成930票で承認されました。第2号議案「令和2年度決算報告及び監査報告」については、賛成930票で承認されました。第3号議案「定款の一部改正」については、賛成930票で会員総数の3分の2以上を満たしているため承認さ

れました。第4号議案「役員を選任」については、賛成927票で承認され、新任理事10名、新任監事1名、総数17名が選任されました。総会の議事終了後、退任理事の代表として、私が退任の挨拶をさせていただきます。

報告事項では、事務局より「令和2年度予算実績比較報告書」「令和3年度事業計画」「令和3年度収支予算」について説明いたしました。

最後に廣重敏恵理事の閉会のことばで総会を無事終えることができました。

今年度の総会もコロナ禍の中、5月より緊急事態宣言が福岡県に発出され、慌ただしく総会の準備を進めました。今年も会員の皆様には総会への「出席自粛」をお願いしたことにより、直接ご意見を伺うことができませんでしたが、書面で頂いたご意見については、今後、理事会等で検討いたします。

新型コロナウイルス感染についてはまだまだまだ終息しておらず、油断できない日々が続いております。緊急事態宣言は延長されましたが、就業するにあたって、引き続き三密(密閉・密集・密接)を避け、手指消毒を徹底するなど、感染防止にご留意ください。

令和3年度 定時総会風景



新任の理事・監事



退任される理事・監事

令和3年度 安全標語入選決まる

昨年度より安全推進委員会から安全標語を募集したところ、会員の皆様方から総数50点の応募がありました。応募された会員の方々にはご協力いただき、感謝申し上げます。

さて、優秀賞1点、次席3点、佳作5点を選出いたしました。優秀賞作品については、当センター敷地内にある安全広告塔に2年間掲示いたします。

入選作品については左記のとおりです。

《優秀賞》(1点)

これくらい許す心に魔が潜む

古賀 由悦

《次席》(3点)

安全は基本動作の積み重ね

一人ひとりが責任者

内藤 参生

怠るな 安全確認 事故防止

執行 正俊

これくらい 自信と過信は紙一重

城島 宏彦

《佳作》(5点)

安全作業 終えて元気に帰ろう笑顔

家族が待つ 我家

川原 絹男

「もう少し」と思う瞬間こそ 要注意

田中 純二

年齢を識り 体力を識って 事故はなし

濱北 曠士

時間惜しまず 安全対策

渡邊 恒子

安全は家を出てから 帰る迄

廣重 勝弘



会員の安全標語優秀賞作品

【安全就業促進大会延期】

本年度の安全就業促進大会を5月に予定しておりましたが、コロナ禍により緊急事態宣言が5月末まで発出されたことにより、安全推進委員会で協議したところ、昨年度同様、秋に変更することになりました。昨年度に続き、変更したことにより皆様には度重なるご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。

(安全推進委員会)



令和2年度 安全パトロールの報告

令和2年6月より令和3年3月まで計17回(37就業先)の安全パトロールを実施しました。今年も、全理事、安全推進委員、事務局職員が会員の就業現場へ訪問しました。夏場の熱中症対策、車両への石飛び事故防止、ケガの防止など、安全対策を指導しました。その結果、昨年よりも10件も事故が減りました。

パトロール場所	回数
草刈り班作業	9
駐輪場管理	8
駐車場管理	3
剪定班作業	3
宝の市施設	3
公園管理	2
清掃班作業	2
その他の就業	7
合計	37



草刈安全パトロール実施風景



施設安全パトロール実施風景



研修風景



くるクル自転車

令和3年6月1日(火)より、「くるクル自転車」の貸出が開始されました。この事業は、久留米市シルバー人材センターと久留米観光コンベンションが市から管理委託を受け、新たなコミュニティサイクル事業として行うものです。当センターでは、新規事業として東町地下駐輪場とJR東口駐輪場の2カ所に貸出自転車を配置し、そこで就業する会員の方々が定期貸及び1回貸の運営を行っています。

開始にあたっては、両駐輪場就業会員の方々、市及びセンター職員で数回にわたる意見交換を経て、5月にそれぞれの駐輪場で6グループに分かれ現地研修を行いました。今まで駐輪場で就業されてきた経験を踏まえた質問や提案をいただき、充実した研修となりました。

より多くの方に利用していただきたいと思っておりますので、お知り合いの方など多くの方にご周知いただけますよう、ご協力をよろしく願います。

コミュニティサイクル くるクル自転車貸出事業開始

市内の学童保育所全域に 就業します

昨年より学童保育所連合会より発注いただいている学童保育所の鍵開け等で、今年の夏休みは市内全域の学童保育所で就業させていただきましたこととなりました。

多くの会員の方々が就業されることとなり、就業拡大につながります。

夏休みに続き、冬休み・春休みも依頼を受ける予定ですので、就業可能な方は是非お声掛けください!



令和3年度も 各種講習会を開催予定

当センター独自の講習会も計画ですが、すでに日程が決まっている講習会が福岡県シルバー人材センター連合会主催の「高齢者活躍人材育成事業」です。

今年度は5つの講習を開催予定で、その中でも「刈払機取扱作業安全衛生教育終了証」が交付される草刈講習を2講座行う予定です。

開催前に講習会の案内をセンター内に掲示しますので、申込みをお願いします。



～令和3年度の各種交流会・イベント参加について～

本年度の各種活動等は新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑み、日程等を調整している状況です。ご参加を検討していただいている皆様には、ご迷惑とご心配をお掛けすることになり、大変申し訳ございません。今後は状況を見ながら、例年どおり会員交流会を3つの会場(9月【本部】・11月【西部地区】・令和4年2月【東部地区】)で開催できるようにしたいと思います。そして、各地のイベントに参加できるよう検討してまいります。

第1回 会員交流会 9月16日(木)開催予定

- ・内容・・・●健康に役立つ講座
(参加者には、健康に良いプレゼントつき!)
- バザー、ビンゴゲーム等

下の写真は、昨年度のバザー時の手作り作品の一部と交流会(蒸しパン作り)の様子です。



★今後の日程等につきましては、決定次第ご案内いたしますのでご協力をお願いいたします★

編集後記

今年は梅雨入りが平年より2週間ほど早い。梅雨入りが早ければ早く明けてくれればいいが、そうでもないらしい。

一方、新型コロナウイルス禍の終息は中々先が見えない状況です。緊急事態宣言を3度も発出し、然も期限迄におさまらなく何週間も延長します。この繰り返しをこれだけ続ければ、私もいつまで我慢すればいいのかと気持ち減入ります。見えないうイルスと向き合うことはこんなに大変で恐ろしいのかと思います。今後はワクチン接種を早期に進め、予防対策をしっかりと守って楽しみであるカラオケ、友人との会食が普通にできる日を待っています。

会員の皆様もどうぞ健康にご留意下さい。

広報委員会 寺崎委員

会員のひろば

「西部地区職域班」の職場を紹介します!

2000年公園管理業務

就業場所:水沼の里2000年記念の森等

就業人数:6名

(仕事内容)

園内の清掃や便所掃除を毎日行っています。特に歩行者道の落ち葉や滑りやすい箇所の清掃をしています。また、遊具などの点検、巡回の実施、落ち葉の回収や、剪定、枝切り、除草等を行っています。

(会員の声)

感染防止のため、作業する際はマスクの着用、手洗い、消毒を徹底しています。また、一人一人が安全意識を持ち、作業に取り組んでいます。安全第一を最優先に考えた遊具施設等の点検の徹底、ウォーキング等の利用者への挨拶など、市民の方々が気持ちよく園内を利用していただけのように創意工夫を凝らして作業に取り組んでいます。



三潴地域公園管理業務

就業場所:三潴町親水小公園等

就業人数:4名

(仕事内容)

公園内の清掃、便所掃除、除草作業等を行っています。

(会員の声)

市民の方々が気持ちよく公園内を利用して頂くため、隅々までの清掃を心掛けています。また、コロナ禍のため、トイレ等のドアノブのふきあげなど感染防止にも努めています。



城島ふれあいセンター管理班

就業場所:城島ふれあいセンター

就業人数:3名

(仕事内容)

主に施設管理業務と一般事務業務に従事しています。具体的には、施設内外の見回り、電灯及び給排水に関する管理や施設内の開錠・施錠の確認等を行っています。また、来館者の受付及び電話対応、宿泊者・利用者に対する指導や助言、施設使用料等の料金徴収を行っています。

(会員の声)

来館されるお客様が気持ちよく施設を利用していただくために、常日頃から玄関先のごみ拾いや清掃をしています。また、コロナ禍のため、アルコール消毒を徹底し、来館されるお客様へは2メートル以上間隔をあけた対応、窓の換気など感染防止にも努めています。



事務局職員紹介



【前列右から】宮原、榊原
【後列右から】富松、村上(所長)、富田

西部出張所



【前列右から】手嶋、江上、永松
【後列右から】田中、森(所長)

東部出張所



【後列右から】吉田(新職員)、小森(主査)
福永(課長)、溝田、田中
(写真なし)谷口

【前列右から】亀山、中村、野口(主幹)
吉岡、堀江

本部 【事業推進課業務チーム】



【右から】増尾、中村(主査)、岡

本部

【事業推進課経営企画チーム】



【前列右から】小川(新職員)、松田(主幹)
【後列右から】高木、丸山

本部(経理課)



事務局長の堀江です。
生涯現役時代の切り札「シルバー人材センター」会員の皆様とご利用者様が「ここはよかばい。」と仰っていただけるよう、職員一丸となつて、笑顔あふれるシルバー人材センターをめざして頑張ります。



事務局長あいさつ
堀江 武司